



魂を引き継ぐ

校長 坂内 徹

2月22日に六年生を送る会が行われました。児童会の行事の中でも、学校の行事の中でも一番の行事だと思っています。それは子ども一人一人の活躍が分かるからです。そして一人一人の子どもの思いがひしひしと伝わってくるからです。想像以上に1～5年生の6年生への感謝の思いが伝わってきました。そもそも、この会の大前提は、6年生が下学年に感謝されているかどうかです。この会で全校児童に次のように伝えました。

「6年生のみなさんいかがでしたか。1年生から5年生のありがとうの気持ちは伝わりましたか。この会は、そもそも6年生が感謝する働きをしていなければできません。毎年この会があるかは分かりません。6年生のみなさんが、縦割り班の活動で、なかよし DAY 等の行事で、そして日々の清掃で優しく思いやりの気持ちをもって行動してくれたからこのような会ができたのです。6年生のみなさん、この1年間、最上級生として学校のため、下学年のために行動してくれてありがとう。下山小学校での行動は、これからの人生でもきっと役に立ちます。中学校に進学しても、ぜひ自信をもって活躍してください。ここにいるみんなが心から応援しています。」



そして5年生、この会の準備、運営、よく頑張りました。6年生が卒業したら、5年生がこの学校のリーダーです。この伝統を6年生から受け継ぐ力は今日のこの会で認められました。みなさん5年生ががんばりましたよね。（うん、うん）これから、学校のリーダーとして活躍することを期待しています。1年生から4年生、今日のこの会のため、お世話になった6年生のための準備、そして今日の会での行動、それぞれ一人一人が心を込めて準備をしてくれたことがうれしいです。6年生がこれまでしてくれたこと、これが「伝統」になります。お別れするのは寂しいですが、この6年生の気持ちや行動をしっかり引き継ぎましょうね。卒業まであと少し。6年生との交流をしっかりして卒業式を迎えましょう。最後に6年生のみなさん、この一年間、下学年のため、学校のために行動してくれてありがとう。みなさんとお別れするのは寂しいけれど、これからのますますのご活躍を心より願っています。」

日をあらためて委員会の引継式がありました。厳かな中に、頑張るぞという心の高まりを感じました。委員会活動を6年生が、5年生、4年生に伝えます。



この会の中で儀式的にファイルや、児童会旗を引き継ぎます。私は、次のように語りました。「この引継式は単なるものの引き継ぎではありません。下山小学校の魂の引き継ぎであるということです。委員会とは、学級で言えば当番と係活動です。大事なのは学校の自治を子どもたちの手で進める、簡単に言うと自分たちのことは自分たちです、自分たちでよい学校にする、気付いたことを率先して進めることなのです。」そして、こう付け加えました。

「これからの世の中で大切なことは、自分事として考えて行動する、自分がどうかかわるか、自分がやりたいと思っても考えが違う人もいる、その考えの違う人と話し合って折り合いを付けてどう一緒に行動するか、このことが求められているのです。これを学ぶ場が委員会です。5年生、4年生に期待します。6年生の魂を引き継いでください。よりよい学校にしていきましょう。みなさんの立ち振る舞いが、みなさんの行動が下学年をリードします。期待しています。」

子どもたちは真剣に話を聞いてくれました。きっと6年生の魂を受け継ぎ、新たな伝統を作ってくれることでしょう。

この一年間「みんなが楽しい学校」を目指して教職員一同取り組んできました。私たちは、今年度の教育活動をしっかりと振り返り、次年度にしっかりと引き継いでいきます。

保護者の皆様、この一年、学校への協力とご支援をいただきましてありがとうございました。来年度も、変わらぬ学校へのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

6年生ありがとう週間 1年生：ステージの飾り付けと、六送会で6年生と入場 2年生：似顔絵と招待状のプレゼント 3年生：6年生クイズの練習と、六送会で発表 4年生：6年生に関する劇づくりと、六送会で発表 5年生：企画実行委員による給食時の「6年生の紹介」放送、くす玉づくりとスローガン表示、飾り付け、六送会で5年生による入退場のダンス「曲名(世界に一つだけの花)」 6年生：六送会で感謝の気持ちを込めた楽器による演奏「演奏曲(木星)」

「ありがとう6年生」 1年3組

わたしは、6年生がひるのほうそうを、きんちょうしないでしているところがすごいとおもいました。ぜん校のために、上手にほうそうしてくれてありがとうございました。6年生はあこがれでした。わたしもいつか6年生みたいにいいんかいをしてみたいです。中学校にいてもべんきょうをがんばってください。

「六そう会」 2年1組

六そう会の時、プレゼントをしてくれてありがとうございました。わたしはがっきのえんそうをきいて「すごいな。」と思いました。「きつとれんしゅうをいっぱいしたんだな。」とすぐに思いました。これからわたしも6年生みたいにがんばりたいと思います。中学校へ行ってもがんばってください。

「思い出にのこる六送会」 3年2組

ぼくは、六送会でクラス代表として6年生の先生クイズをしました。前の日、すごくきんちょうしました。でも、大きな100%の声で言ったら、とても気持ちよかったです。6年生クイズをしながら、6年間でたくさん思い出ができたんだなと思いました。中学校へ行っても、思い出を忘れずに元気でいてください。

「六送会の思い出」 4年2組

私たち4年生は、六送会で劇をしました。内容や役割分担は、実行委員が中心となって、自分たちで考えました。歌や劇のセリフなどの練習を重ね、とても納得のいくものができたと思います。当日全校の前で発表をすると、多くの人が笑ってくれたり、6年生が喜んで見てくれたりしたのでとてもうれしかったです。6年生のみなさん、今までありがとうございました。

「すてきな6年生ありがとう」 5年1組

私は、どの学年とも優しく仲良くできる6年生がすてきだなあ、と思いました。なぜなら、なかよしタイムの時に、いろいろな学年に優しく言葉をかけていたり、なかよし班清掃の時には、1年生にそうじの仕方を優しくていねいに教えていたりしたからです。下山小学校のリーダーとしていろいろな仕事をしてくれた6年生はすてきです。六送会でも、いろいろな学年が6年生にありがとうの気持ちを伝えていましたが、私も心から本当にありがとうと伝えたいです。

6年生を送る会の様子



6年生:全校のみなさんへ感謝の楽器演奏



全校のみなさん、入退場のダンス・飾り付け・招待状・似顔絵のメダル・クイズ・劇・くす玉割りなどありがとう

「思い出に残った六送会」 6年1組

1～5年生の人たちの気持ちが伝わり、とても楽しくてうれしい時間でした。私は、六送会プロジェクトに入り、終わりの言葉を担当しました。当日は、1～5年生のプレゼントがすばらしくて、緊張でいっぱいでしたが、大きな声で「ありがとう」の気持ちを込めて言うことができました。6年生からのサプライズでは、木星という曲を合奏しました。私は、ピアノを担当しました。家や学校でたくさん練習して、本番では感情を込めて上手に弾くことができました。中学生になっても、支えてくれる人たちへの感謝の気持ちを忘れずに頑張っていきたいです。